

部局名	消防本部	所属名	警防課	所属長名	日原 龍一郎	電 話	459-7804
-----	------	-----	-----	------	--------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3378		事務事業名称	水防事業						短縮コード	経常	3378	臨時	3776
予算区分	会計	01	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	04	水防費		
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		水防法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
利根川の氾濫を契機に6市4町村が組織し，水害防ぎょ活動を協同処理するため開始する。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして						
水害の被害は減少している。						大項目（節）	01	市民の安全						
						中 項 目	02	消防						
						小項目（施策）	02	消防体制の充実						
						細 項 目	05	消防団の活性化						
					実 施 計 画 の 計 画 事 業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		昭和41年4月 ～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	消防団員 印旛利根川水防事務組合 印旛地区水防管理団体連合会									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 印旛利根川水防事務組合会議, 印旛地区水防管理団体連合会総会に出席。 水防演習に参加。 第57回利根川水系連合水防演習打合せ会議に出席。 第57回利根川水系連合水防演習に参加。									
	※平成21年度に計画していること： 印旛利根川水防事務組合会議, 印旛地区水防管理団体連合会総会に出席。 平成21年度印旛地区水防管理団体連合会主催の水防演習に参加。									
意図 （何を狙っているのか）	水防演習にて取得した技術を水害発生時の防ぎょに実践する。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外									
区 分					単位	1 9 年 度	2 0 年 度		2 1 年 度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	消防団	人員	300	309	296	309			
	指標 2									
	指標 3									
活動指標	指標 1	印旛利根川水防事務組合	人員	3	3	3	3			
	指標 2	印旛地区水防管理団体連合会総会出席人員	人員	3	3	3	3			
	指標 3	水防演習参加人員	人員	3	33	33	3			
成果指標	指標 1	水防災害活動数	回数	0	0	0	5			
	指標 2									
	指標 3									
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード	3378	事務事業名称	水防事業				所属名	警防課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。				☐ 改革・改善して継続		印旛利根川水防事務組合，印旛地区水防管理団体連合会等の負担金が主な事業内容であるため改善・改革する可能性がない。	
					☐ 手法プロセスの改革・改善			
					☐ 事業規模の拡大・縮小			
					☐ 統合・役割見直し			
	☐ その他							
☐ 廃止（事業完了含む）								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			印旛利根川水防事務組合，印旛地区水防管理団体連合会等の負担金が主な事業内容である。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
台風等の災害の発生率が増加しているが，水害の頻度は低下し都市型災害が増加している。									

所属長コメント	河川等の氾濫による水害は少ないが，台風や大雨，ゲリラ豪雨による被害を防ぐために近隣市町村との協力をさらに強化していく。								
	評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。				
☐ 手法プロセスの改革・改善									
☐ 事業規模の拡大・縮小									
☐ 統合・役割見直し									
☐ その他									
☐ 廃止（事業完了含む）									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									